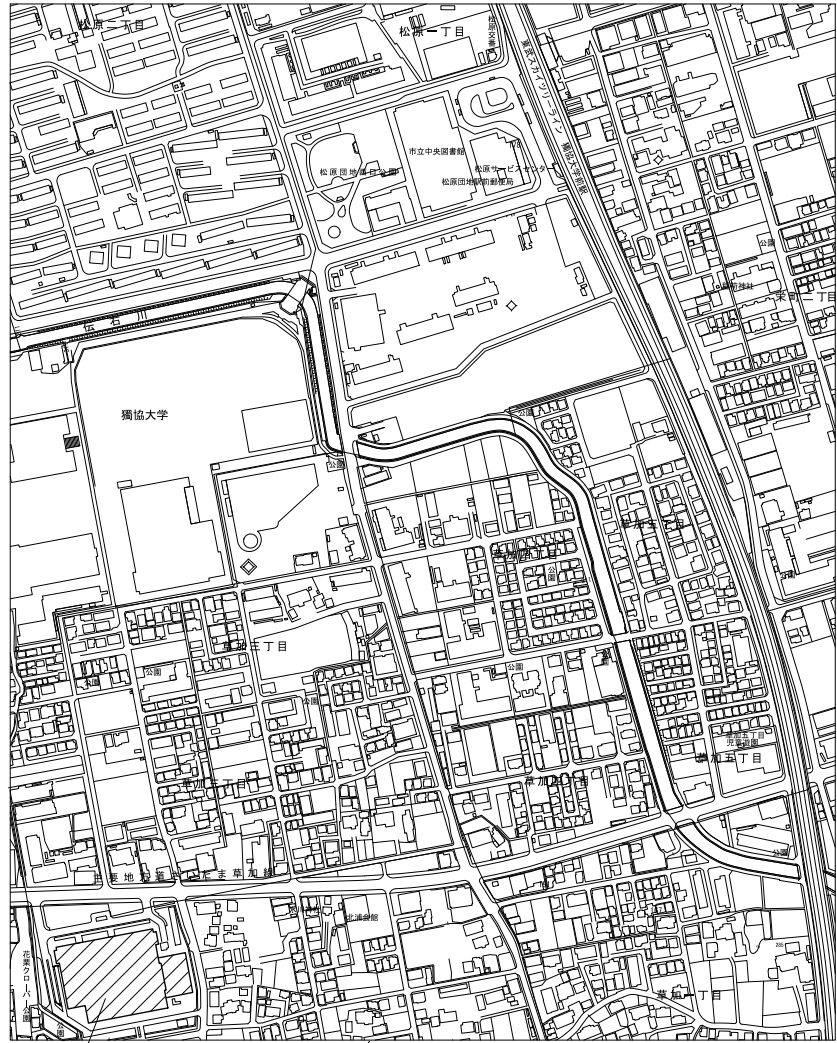


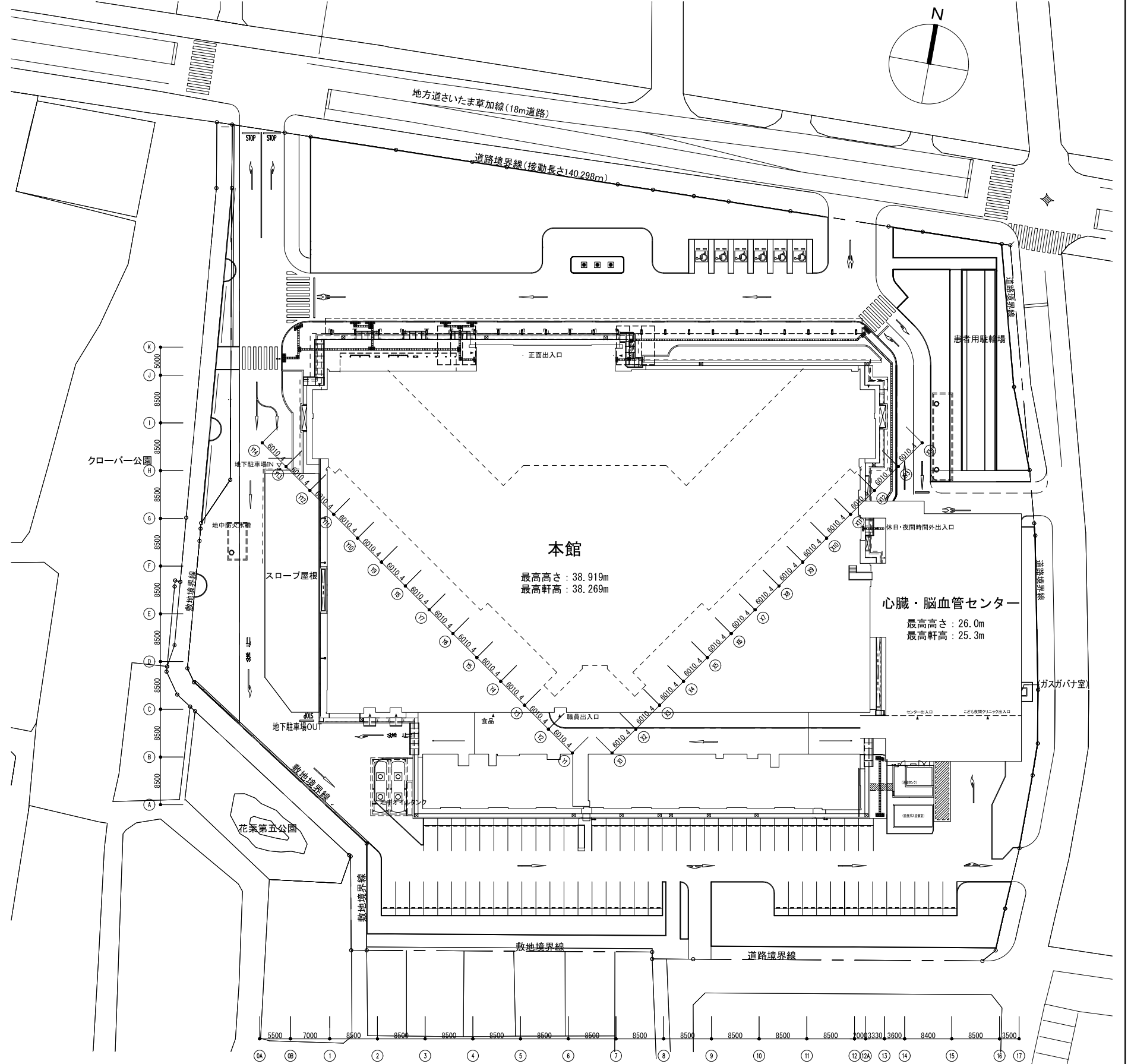
特 記 仕 様 書		項 目	特 記 事 項
I 工 事 概 要 1 工 事 名 草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事 2 工 事 場 所 草加市草加二丁目21番1号 草加市立病院 3 工 事 種 目 電気設備改修工事 一式 4 工 期 契約工期による。 施設を利用しながらの工事となり、作業時間は原則、昼間とする。		17) 条件明示事項 18) 建設機械 19) 工事を中止する場合の安全対策 20) その他	火災保険等 原則として、排出ガス対策型、低騒音型及び低振動型を使用すること。なお、建設機械の借入れに当たっては、市内業者を優先的に配慮するよう努めるものとする。 草加市建設工事請負契約約款第20条の規定及びその他の理由で工事を中止する場合は、受注者の責務において工事用地等の安全を確保するものとする。 (1)受注者は、受注時又は変更時の工事請負金額が500万円以上の工事について、受注・変更・竣工・訂正時に工事実績データを作成し、監督員の確認を受け工事実績情報システム(CORINS)に登録申請しなければならない。 [受注時は契約日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内、変更時は登録内容の変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内、竣工時は完成日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内、訂正時は速やかに登録申請しなければならない。なお、変更時と竣工時の間が10日間に満たない場合は、変更時の登録を省略できる。] また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを速やかに監督員に提出しなければならない。 (2)草加市環境マネジメントシステムに基づく取組に協力すること。 (3)個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守すること。また、業務上知り得た事項を漏らしてはならない。 (4)草加市政における公正な職務執行の確保に関する条例(平成19年条例第16号)第6条及び草加市が締結する契約からの暴力団排除措置要綱(平成8年告示第155号)第9条の規定に基づき、次の事項を遵守すること。 ア. 受注者及び受注者の下請業者が、不当要求行為を受けた場合又は不当要求行為による被害を受けた場合若しくは被害が発生するおそれがある場合は、市長に報告するとともに、所轄の警察署に通報すること。 イ. 受注者は、市及び所轄の警察署と協力し、不当要求行為の排除対策を講じること。 (5)受注者は、下請負者がいる場合は建設業退職金共済制度に基づき、建設業退職金共済証紙購入状況報告書及び実績報告書を提出すること。また、現場事務所、工事現場の出入口の見やすい場所に適用標識(シール)を掲示すること。 ただし、下請負者がこれと同等の制度などに加入している場合は除く。 (6)請負代金額4,500万円(建築工事一式である場合にあっては9,000万円)以上の建設工事現場に置く主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について、次のとおりとする。 ア. 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 イ. 検査終了後の期間 工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。 (7)業務の実施に当たっては、人権を尊重するとともに、業務に関わる者が人権に配慮することができるよう努めること。
II 工 事 仕 様 1 共 通 仕 様 この工事は、設計図面、特記仕様書及び質問応答書に記載されていない事項は、全て次によるほか監督員の指示により施工する。(○印の付いたものを適用する。) ・「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ・「埼玉県建築工事特別共通仕様書」 ・「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ・「埼玉県機械設備工事特別共通仕様書」 ○「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ○「埼玉県電気設備工事特別共通仕様書」 ・「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ・「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ○「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) (以下「標準仕様書」という。) 2 優 先 順 位 1. 質問応答書 2. 特記事項(図面に記載された特記事項を含む。) 3. 設計図 4. 標準仕様書(最新版) 3 特 記 仕 様 (1) 項目は全て適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 (3) 製造所名は、「株式会社」等の記載は省略する。		2 仮 設 工 事 1) 仮囲い 2) 足場その他 3) 工事用看板 4) 工事用水 5) 工事用電力 6) 障害物の処理 7) 安全対策 3 改修工事 1) 施工等	・ 設置しない ・ 設置する ○ その他(資材搬入出時等、必要に応じてカラーコーン+バー程度) ・ 内部足場 ○ 設置する(脚立程度) ・ 外部足場 ・ 設置する 防護シート等による養生 ・行わない ・行 う ※手すり先行足場 足場を設ける場合、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)による他、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 墜落制止用器具の使用は、「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」による。 ・ フルハーネス型墜落制止用器具を用いる。 ・ 設置しない ○ 設置する [寸法(縦×横)1400×1100程度 色及び字体等は、十分協議の上、作成する] ・ 利用できない ○ 利用できる (・ 有償 ○ 無償) ・ 利用できない ○ 利用できる (・ 有償 ○ 無償) 工事の施工上、撤去・移設を要する軽微なものは、本工事に含む。 本工事においては、施設利用者等に対する安全に万全を期するものとし、安全上必要と思われるもの及び監督員の指示があったものは、速やかに対処すること。また、工事車両の出入口については、必要に応じ係員等を配置し、車両を誘導するものとする。
項 目	特 記 事 項		
1 一 般 共 通 事 項 1) 適用基準等 2) 疑義 3) 設計変更 4) 建築材料等 5) 関係書類 6) 工程表・施工計画書 7) 色 柄 8) 発生材の処理等 9) 規 格 品 等 10) 協力業者の選定 11) 養 生 12) 諸官庁届出 13) 完成図等 14) 写 真 15) 設計GL 16) 電気保安技術者	○ 建築工事標準詳細図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ・ 鉄骨設計標準図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ○ 埼玉県建築工事実務要覧 本工事の設計図書において疑義が生じた場合は、監督員と協議の上、決定する。 監督員と協議を行った結果、必要に応じて、草加市建設工事請負契約約款に基づき設計変更を行う。ただし、納まり等の軽微な変更は、設計変更の対象としない。 なお、草加市建設工事請負契約約款第25条で規定する請負代金額の変更協議については、設計図書の訂正又は変更に伴う変更工事価格に落札率を乗じた額で行うものとする。 本工事に使用する材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。 また、グリーン購入法調達基準適合商品を優先的に採用し、工事完了後に品名・使用数量等について文書において報告すること。 なお、資材の購入に当たっては、市内業者を優先的に配慮するよう努めるものとする。 関係書類は、草加市の様式とする。部数については、協議の上、決定する。 着工に先立ち、全体工程表及び施工計画書を作成し、監督員の承諾を受けてから施工する。 色柄等は、監督員の承諾を受けてから施工する。 ○ 場外搬出適正処理 ・ 引渡しを要するもの図示 注 a) 発生材のうち特記により、引渡しを要するものは、指示された場所に整理の上、調書を添えて監督員に報告する。 b) 産業廃棄物処理許可書及び最終処理受入票の写しを提出する。 c) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等に従い適切に処理し、監督員に報告する。 d) コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重複舗装版の切断作業を行う場合は、濁水を吸引の上、タンクに貯留し、作業終了後速やかに排水を処理施設へ運搬処分する。 e) 建設副産物情報交換システム(通称「COBRIS」)に入力を行い、施工計画作成時に、「再生資源利用計画書」「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」、完了時に「再生資源利用実施書」「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を提出すること。 f) 受注者は、100m ³ 以上の建設発生土を草加市外に搬出する場合は、搬出前に搬出先市町村の担当窓口宛てに、搬出先市町村が定めた様式による。「建設発生土搬出のお知らせ」を郵送・FAX等で提出し、その写しを施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。 規格品(JIS・JAS)がある材料は優先的に使用する。なお、規格品の改訂及び変更が生じた場合は、監督員と協議する。 協力業者は、市内業者を優先的に配慮するよう努めるものとする。 既存部分で汚染又は損傷のおそれのあるものは、適切な方法で養生を行う。損傷を与えた場合は速やかに監督員に報告するとともに、受注者の責任において、復旧工事を行うこと。 本工事に係わる諸官庁への届出は速やかに行うこと。なお、諸費用は本工事に含むものとする。 完成図【黒表紙、金文字で原寸A4折製本】 部数 (一 部) ○ 作成しない ・ 作成する 完成図【黒表紙、金文字で原寸二つ折り製本】 部数 (一 部) ○ 作成しない ・ 作成する 完成図【黒表紙、白文字で二つ折り製本(サイズA3縮小版)】 部数 (2 部) ・ 作成しない ○ 作成する 完成図【電子媒体(CD-R又はDVD-R)にCADデータ+PDF形式データを記録したもの一式】(1 部) ・ 作成しない ○ 作成する 保全に関する資料 ・ 提出しない ○ 提出する 部数 (1 部) 完成写真 ○ 提出しない ・ 提出する 部数 (一 部) サイズ (カラーサービス版) (黒表紙、金文字) なお、これら完成図等については、工事完成後速やかに提出すること。 工程写真 着工前及び工程順に撮影し、整理後提出する。 部数 (1 部) サイズ (カラーサービス版) ・ 図示 ○ 設計GL=現況GL ・ その他(設計GL=KBM --) ・ 適用する		

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	
草加市立病院 事務部施設管理課	図面名称	図面番付
	特記仕様書	A01
	NO SCALE	



工事場所：草加市草加二丁目2番1号（草加市立病院）

案内図 (NoScale)



配置図 1/800

<注記>

1. 作業区画、通行制限等を行う際には、施設関係者の承諾を受け、来院者の車両誘導を行うこと。
2. 資材搬入搬出時には、係員等を配置し、安全を確保すること。
3. 工事車両の駐車については原則、病院敷地外とする。

設計年月	令和8年(2026年)4月	工事名	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計図
図面名称	草加市立病院 事務部施設管理課	縮尺	案内図・配置図	図面番付
			A3: 図示	A02

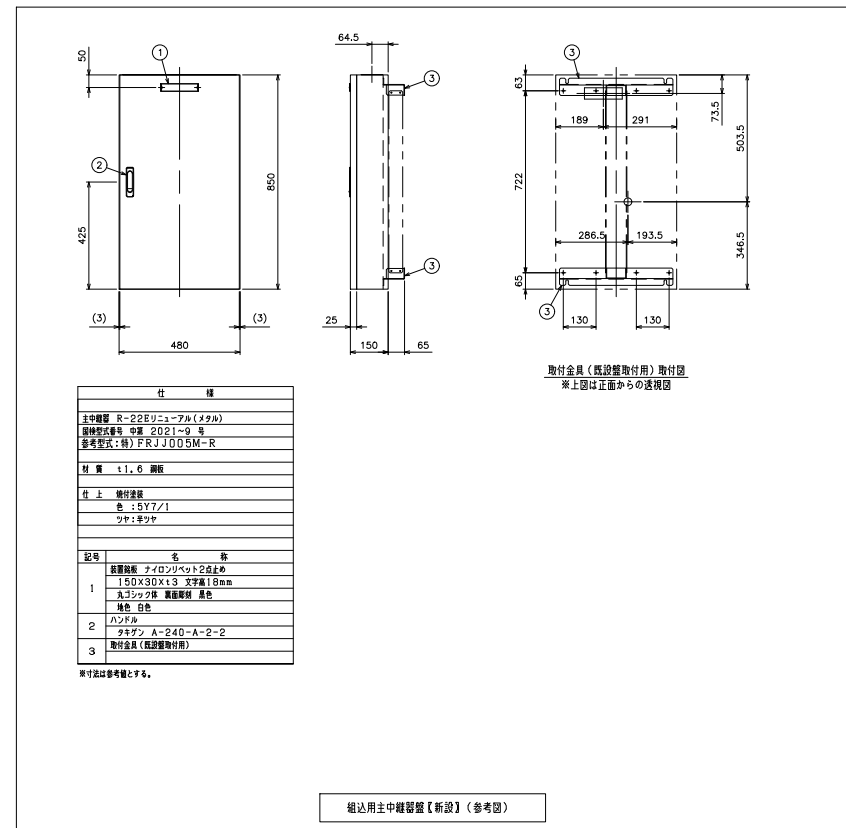
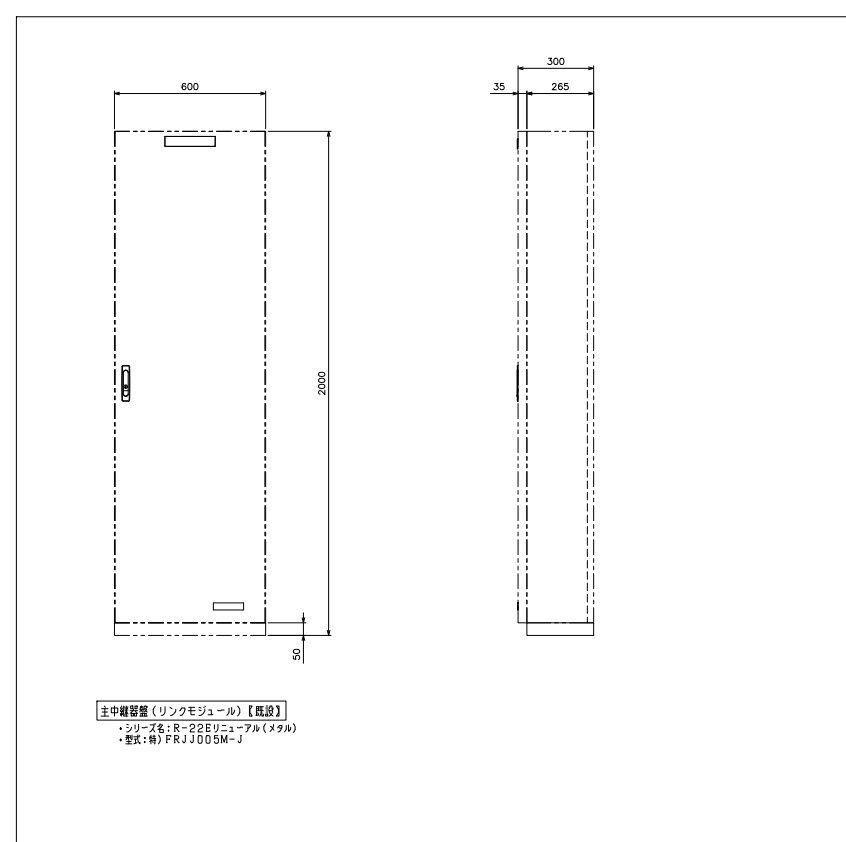
記号	名称	備考	改修	既設
Ⓜ	総合操作盤 (既設)		○	○
Ⓜ	主中継器盤 (リンクモジュール)	仕様注記参照	○	○
Ⓜ	中継器盤	仕様注記参照	○	○
Ⓜ	表示機	仕様注記参照	○	○
Ⓜ	火災通報専用電話機	壁掛型	○	○
Ⓜ	中央監視盤		○	○
Ⓜ	放送アンプ		○	○
Ⓜ	エレベータ制御盤		○	○
Ⓜ	エレベータ監視盤		○	○
Ⓜ	電気錠制御盤		○	○
Ⓜ	パニックオープン制御装置	パニックオープン用	○	○
Ⓜ	発電機制御盤		○	○
Ⓜ	排煙制御装置		○	○
Ⓜ	機器収容箱	露出型	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓内蔵	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓内蔵	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓内蔵	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓内蔵	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓・連送併設型	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓内蔵、防滴型	○	○
Ⓜ	機器収容箱	補助取水栓・連送併設型	○	○
Ⓜ	機器収容箱	露出、防滴型、10P端子付	○	○
Ⓜ	機器収容箱	露出、防滴型、10P端子付	○	○
Ⓜ	移動式粉末消火箱		○	○
Ⓜ	P型発信機	1線、アドレスラブル型	○	○
Ⓜ	P型発信機	1線、R型用、屋外型 (防雨型)	○	○
Ⓜ	P型発信機	1線、アドレスラブル型、屋外型 (防雨型)	○	○
Ⓜ	表示灯	AC24V, LED	○	○
Ⓜ	表示灯	AC24V, LED, 防滴型	○	○
Ⓜ	非常電話	話中音付	○	○
Ⓜ	終端器	R伝送用	○	○
Ⓜ	定温式スポット型感知器	1種, 120℃, 確認灯無し	○	○
Ⓜ	空気管		○	○
Ⓜ	差動式分布型感知器の検出部	2種, 露出型, X×nヶ収容	○	○
Ⓜ	検出部への引下げ箇所	配管にて保護	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種, 埋込型, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種・3種, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種・3種, 埋込型, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種, 点検BOX付, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	3種, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電式スポット型感知器	3種, 埋込型, アナログ式, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種, アドレス付, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種, 防水型, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種, 防水型, アドレス付, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	定温式スポット型感知器	特種, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	定温式スポット型感知器	特種, 防水型	○	○
Ⓜ	定温式スポット型感知器	特種, 防水型, 自動試験機能付, 連動兼用	○	○
Ⓜ	定温式スポット型感知器		○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	2種, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	2種, 自動試験機能付, 防塵パッキン付	○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	2種, 埋込型, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	2種・3種, 自動試験機能付, 防塵パッキン付	○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	3種, 埋込型, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	2種・3種, 埋込型, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	光電アナログ式スポット型感知器	2種, 点検BOX付, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	熱アナログ式スポット型感知器	特種, 40~85℃, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	熱アナログ式スポット型感知器	特種, 防水型, 40~85℃, 自動試験機能付	○	○
Ⓜ	熱アナログ式スポット型感知器	特種, 40~85℃, 防水型, 自動試験機能付, 連動兼用	○	○
Ⓜ	アラームバルブ	スプリンクラー用	○	○
Ⓜ	アラームバルブ	泡用	○	○
Ⓜ	アラームバルブ	開放スプリンクラー用	○	○
Ⓜ	スプリンクラーポンプ制御盤		○	○
Ⓜ	泡消火ポンプ制御盤		○	○
Ⓜ	補給水槽制御盤		○	○
Ⓜ	ハロンガス制御盤		○	○
Ⓜ	窒素ガス制御盤		○	○
Ⓜ	フード・ダクト自動消火装置		○	○
Ⓜ	警戒区域番号	火災表示用 (仮警警戒区域番号)	○	○
Ⓜ	警戒区域番号	アドレスラブル発信機用	○	○
Ⓜ	報知区域番号	非常電話用	○	○
Ⓜ	放出表示番号	スプリンクラー用	○	○
Ⓜ	放出表示番号	開放型スプリンクラー用	○	○
Ⓜ	放出表示番号	泡消火用	○	○
Ⓜ	区画番号	ハロンガス用	○	○
Ⓜ	区画番号	窒素ガス用	○	○
Ⓜ	放出表示番号	フード・ダクト消火用	○	○
Ⓜ	警戒区域線		○	○

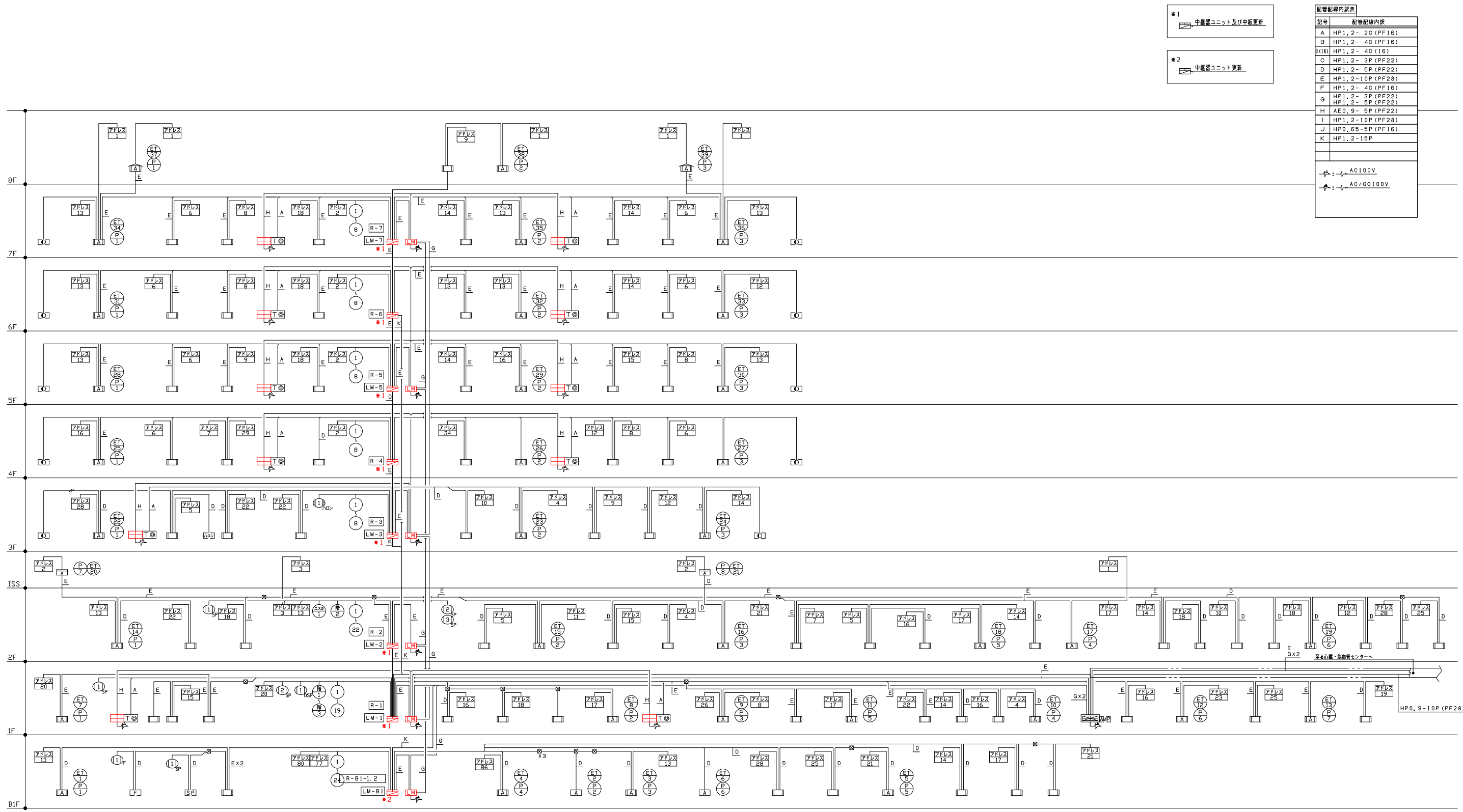
記号	名称	備考	改修	既設
Ⓜ	自動閉鎖装置	防火戸用	○	○
Ⓜ	自動閉鎖装置	防火シャッター用	○	○
Ⓜ	電子ブザー	防火シャッター降下警報用	○	○
Ⓜ	自動閉鎖装置	引き戸式防火戸用	○	○
Ⓜ	自動降下装置	垂れ壁用	○	○
Ⓜ	自動閉鎖装置	防火ダンパ用	○	○
Ⓜ	自動開放装置	排煙口用	○	○
Ⓜ	自動開放装置	排煙口用, ダンパ式	○	○
Ⓜ	自動開放装置	特選排煙口用	○	○
Ⓜ	自動開放装置	特選給気口用	○	○
Ⓜ	手動開放装置	排煙口用	○	○
Ⓜ	連動中継器	タイマーリレー内蔵	○	○
Ⓜ	排煙機制御盤		○	○
Ⓜ	危害防止用連動中継器	防火シャッター用, 予備電源内蔵	○	○
Ⓜ	動作区域番号	アナログ式感知器連動用	○	○
Ⓜ	動作区域番号	防火戸, 防火シャッター用	○	○
Ⓜ	動作区域番号	防火ダンパ用	○	○
Ⓜ	動作区域番号	排煙口用	○	○
Ⓜ	動作区域番号	特選排煙口給気口用	○	○
Ⓜ	動作区域番号	垂れ壁用	○	○
Ⓜ	表示番号	危害防止用連動中継器電源異常表示用, 防火シャッター用	○	○
Ⓜ	制御ユニット	ガス漏れ防備用, 指示警報部5点式	○	○
Ⓜ	検知器	都市ガス用, DC24V, 防塵型	○	○
Ⓜ	検知器	都市ガス用, DC24V, 天井付	○	○
Ⓜ	中継器	埋込型, n個接続用	○	○
Ⓜ	業務用自動ガス遮断弁操作器		○	○
Ⓜ	警戒区域番号	ガス漏れ表示用	○	○
Ⓜ	警戒区域番号	防塵型ガス漏れ表示用	○	○
Ⓜ	警戒区域番号	業務用自動ガス遮断弁用	○	○
Ⓜ	ケーブル配線	天井いんべい	○	○
Ⓜ	外線	地中埋設	○	○
Ⓜ	配管配線	いんべい	○	○
Ⓜ	配管配線	床いんべい (屋上は床上露出)	○	○
Ⓜ	配管配線	露出	○	○
Ⓜ	配管配線	配管配線立上げ引下げ	○	○
Ⓜ	ジャンクション, プルボックス		○	○
Ⓜ	エキスパンションジョイント		○	○
Ⓜ	ケーブルラック	ブリカチューブ使用	○	○

- 【仕様注記】
- 工事概要について
 - 本工事は経年劣化に伴う防災設備の撤去、新設工事とする。
 - 改修に伴う既設端末機器について下記の項目を行う
 - 主中継器盤 (リンクモジュール) 【既設】は、更新に不要な盤内機器類を撤去し、小型盤 (参考図参照) を盤内に組込む。
 - 既設中継器盤 【既設】は更新に不要な盤内機器類を撤去し、中継器ユニット及び中継器の新設を行う。
 - メッセージ表示機は撤去【既設】、新設を行う。
※一部表示機はリニューアルプレート対応とする。
 - その他の端末機器は全て再使用する。
※原則、筐体及び配線配管は再利用とする。
 - 改修に伴う総合操作盤について
 - 工事エリアの監視、制御は本館1階中央監視室内の総合操作盤にて行う。
 - 主中継器盤 (リンクモジュール) ・中継器盤仕様 【新設】
 - 複合GR型、自立型、蓄積式、予備電源内蔵
 - 複数伝送方式対応
 - 電源: AC/GC100V、50/60Hz
 - 自動試験機能付
 - 接入力: 汎用1点
 - 代表接点出力: 1点
 - 汎用接点出力: R-22E接続時 6点 (a接点) R-26E接続時 8点 (a接点) / 2点 (c接点)
 - 表示機用移接 R5485×1系統または3系統
 - メッセージ表示機接続可能 (最大31台)
 - 内蔵機器
 - 増設中継器
 - 防災LAN用避雷ユニット
 - 中継器盤: 中継器盤点数表参照
 - 表示機仕様 【新設】
 - 壁掛型、主音響・予備電源内蔵
 - 電源: AC100V、50/60Hz
 - 表示方式
 - カラーLCD表示〜火災発報、端末機器作動、ガス漏れ発報、アナログ感知器の注意発報
 - 警戒区域番号等は各階毎に示す。
 - 系統図中のアドレス付感知器の表現は下記とする。

アドレス	n	→	→
------	---	---	---

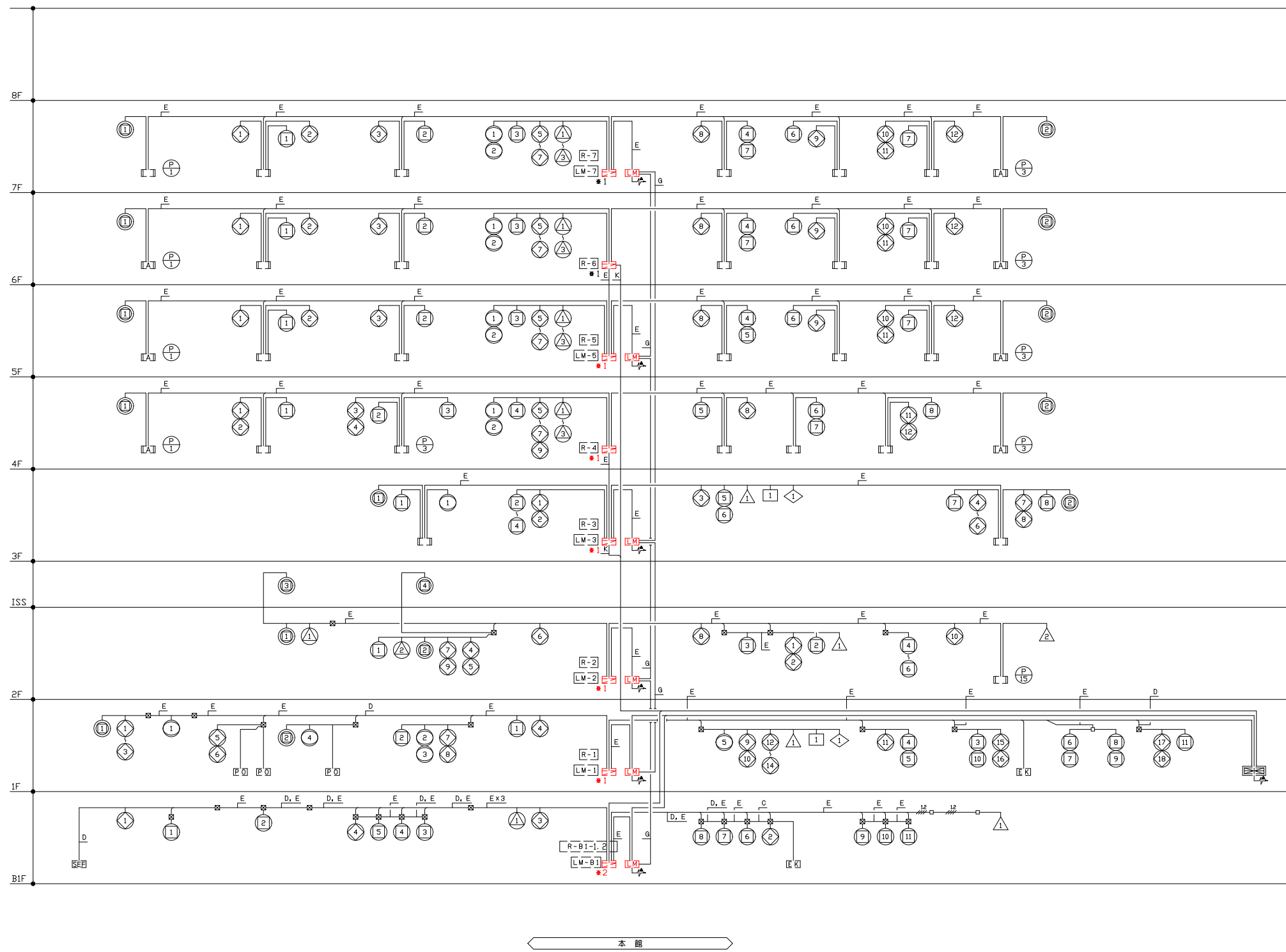
 アドレス付感知器の個数を示す。
 - 図面中の表現は下記とする。
 - 実線 …… 新設
 - 細線 …… 既設
 - 特記なき、配管配線は下記に示す。
 - 既設配管配線
 - AC100V
 - AC/GC100V
 - AE; 警報用ケーブル
HP; 耐熱ケーブル
EM-AE; 警報用エコマテリアルケーブル
EM-HP; 耐熱エコマテリアルケーブル
2重天井部分はケーブルごころがし配線、直天井部分は露出配管配線とする。
 - 既設機器メーカー: 能美防災





本館

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	図面番号
草加市立病院 事務部施設管理課	本館 系統図(発信機・非常電話)	NoScale E02-1



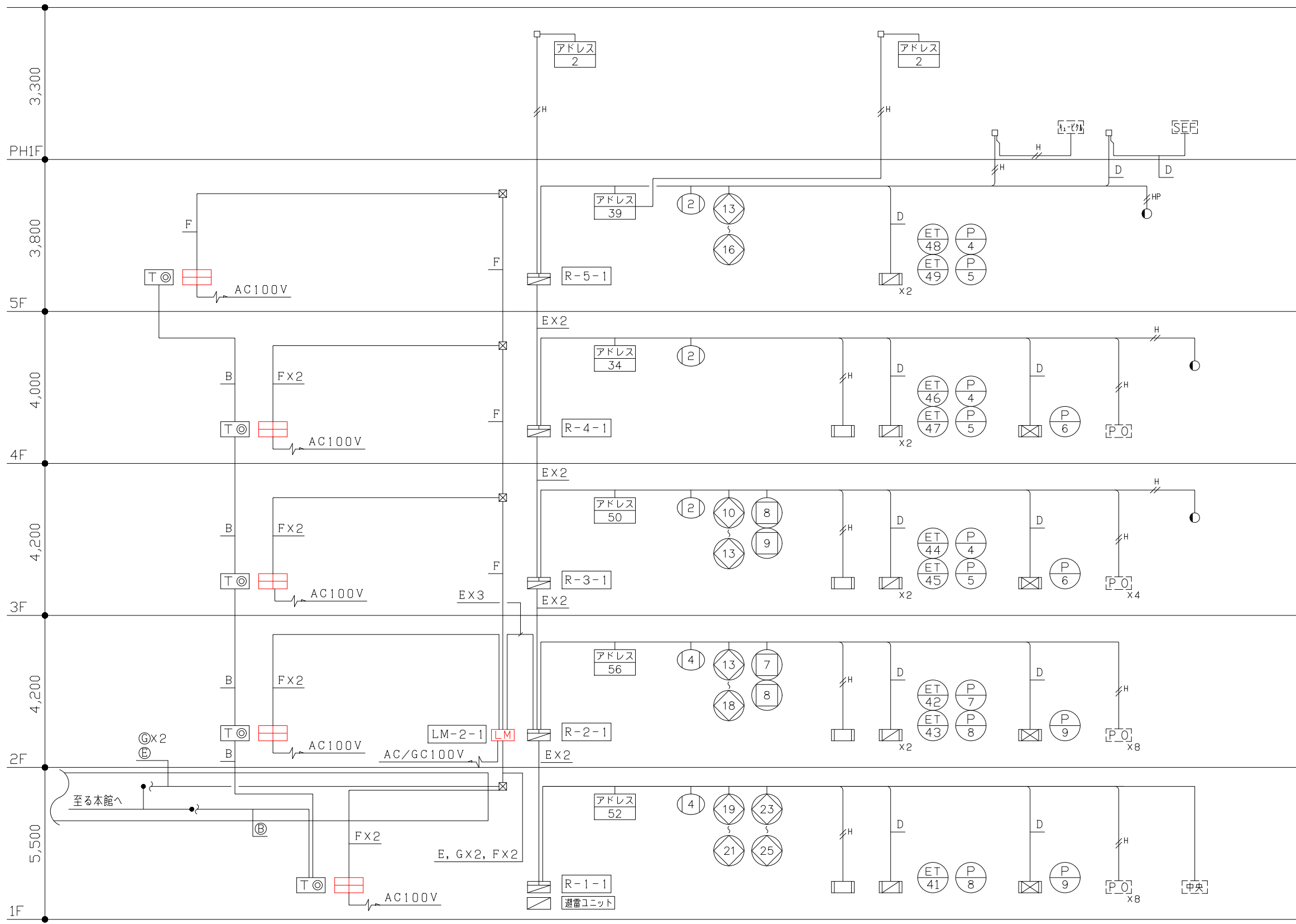
■1
 中継器ユニット及び中継更新

■2
 中継器ユニット更新

配管配線内訳表

記号	配管配線内訳
A	HP1, 2- 2C (PF16)
B	HP1, 2- 4C (PF16)
C	HP1, 2- 3P (PF22)
D	HP1, 2- 5P (PF22)
E	HP1, 2-10P (PF28)
F	HP1, 2- 4C (PF16)
G	HP1, 2- 3P (PF22) x2 HP1, 2- 5P (PF22)
H	AE0, 9- 5P (PF22)
I	HP1, 2-10P (PF28)
J	HP0, 65-5P (PF16)
K	HP1, 2-15P

AC100V
 AC/60100V

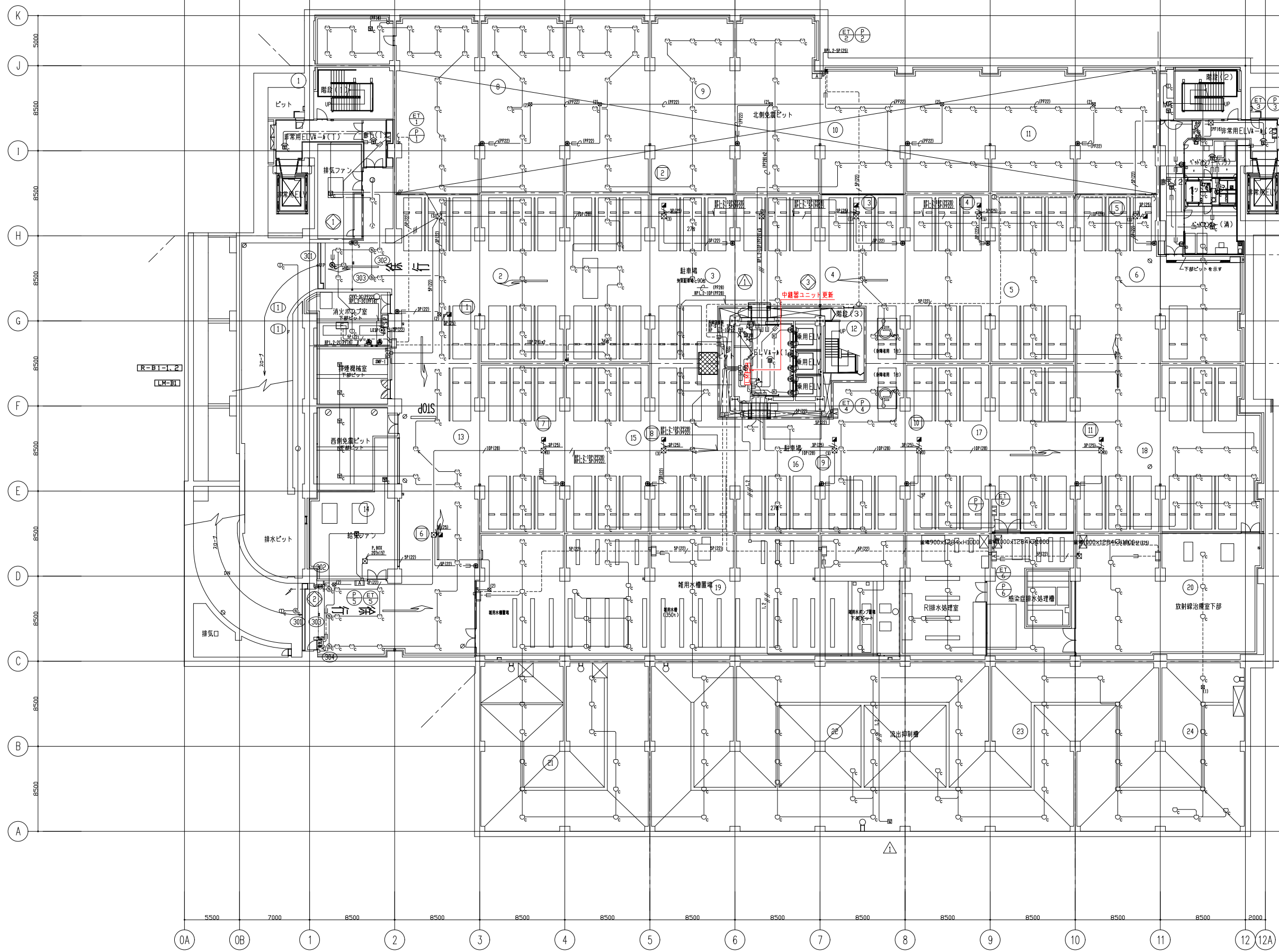


心臓・脳血管センター

配管配線内訳表

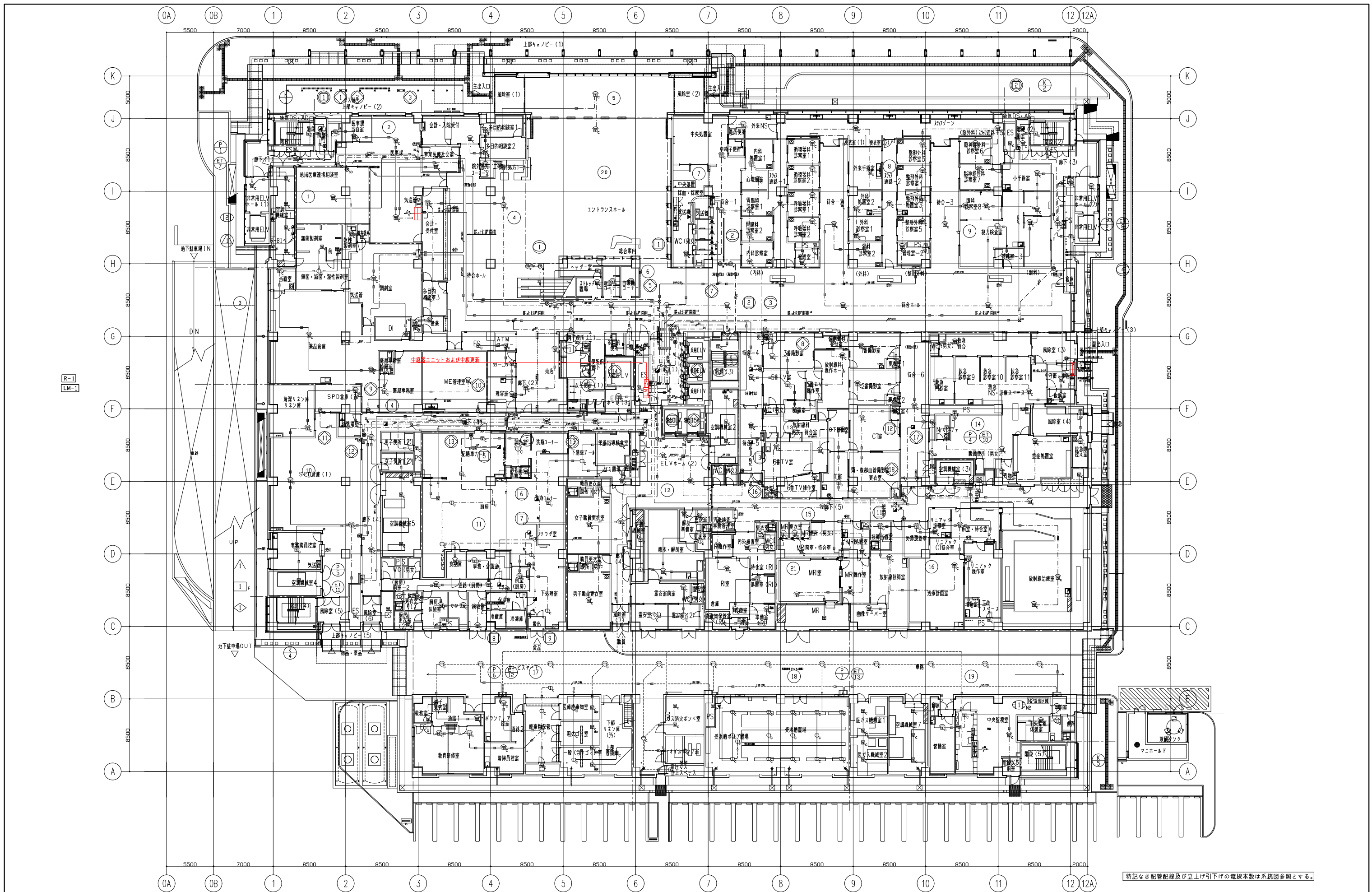
記号	配管配線内訳
A	HP0.9- 5P (PF22)
B	HP0.9-10P (PF28)
C	HP1.2- 3P (PF22)
D	HP1.2- 5P (PF22)
E	HP1.2-10P (PF28)
F	AE0.9- 5P (PF22)
G	HP1.2- 3P (PF22) HP1.2- 5P (PF22)

・2重天井内の配線はケーブルごしとする。
・Oはケーブルラック布設とする。



特記なき配管配線及び立上げ下げの電線本数は系統図参照とする。

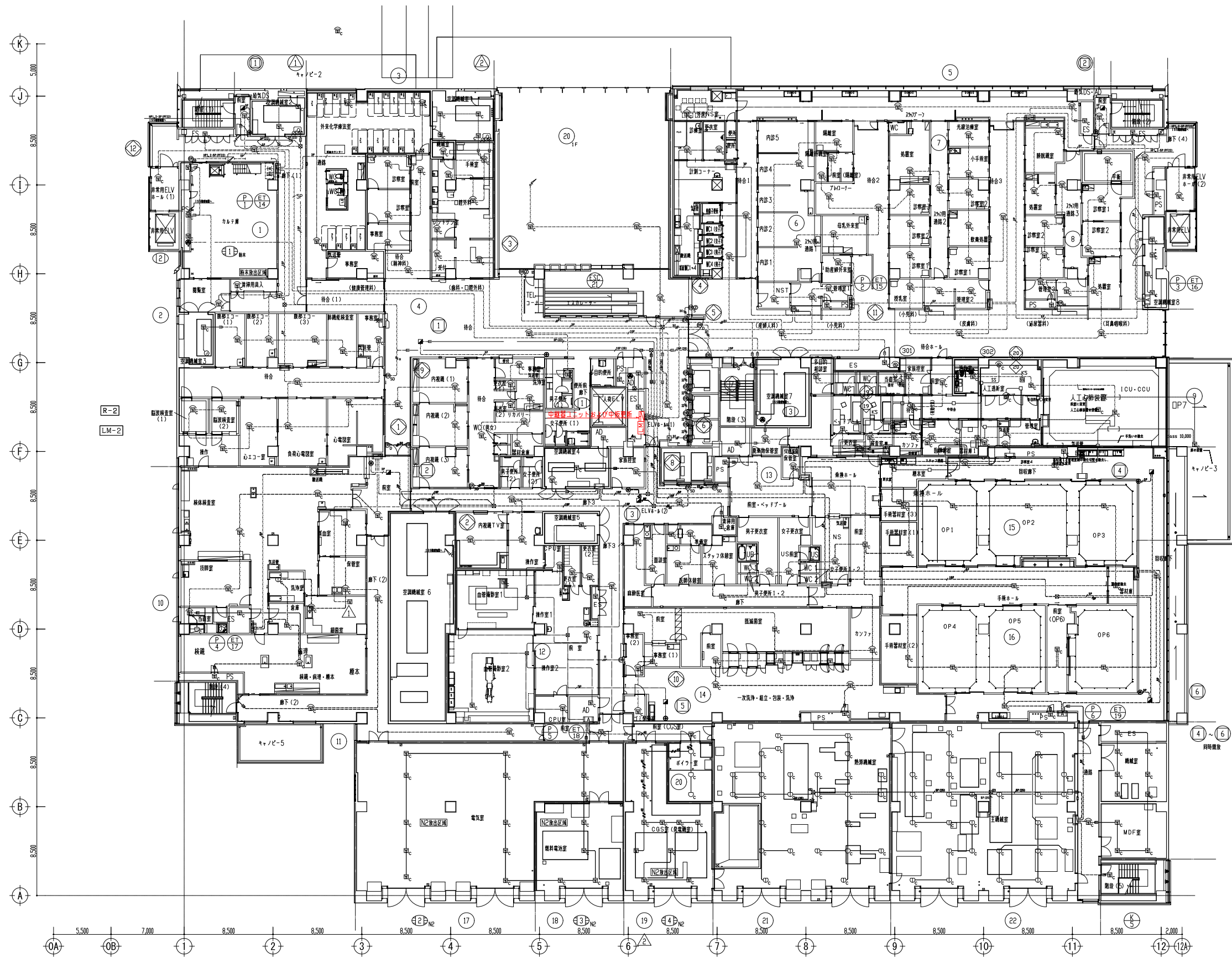
設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	図面番号
草加市立病院 事務部施設管理課	本館B1階平面図	縮尺
		A3:1/400
		E05



特記なき配管配線及び立上げ下げの電線本数は系統図参照とする。

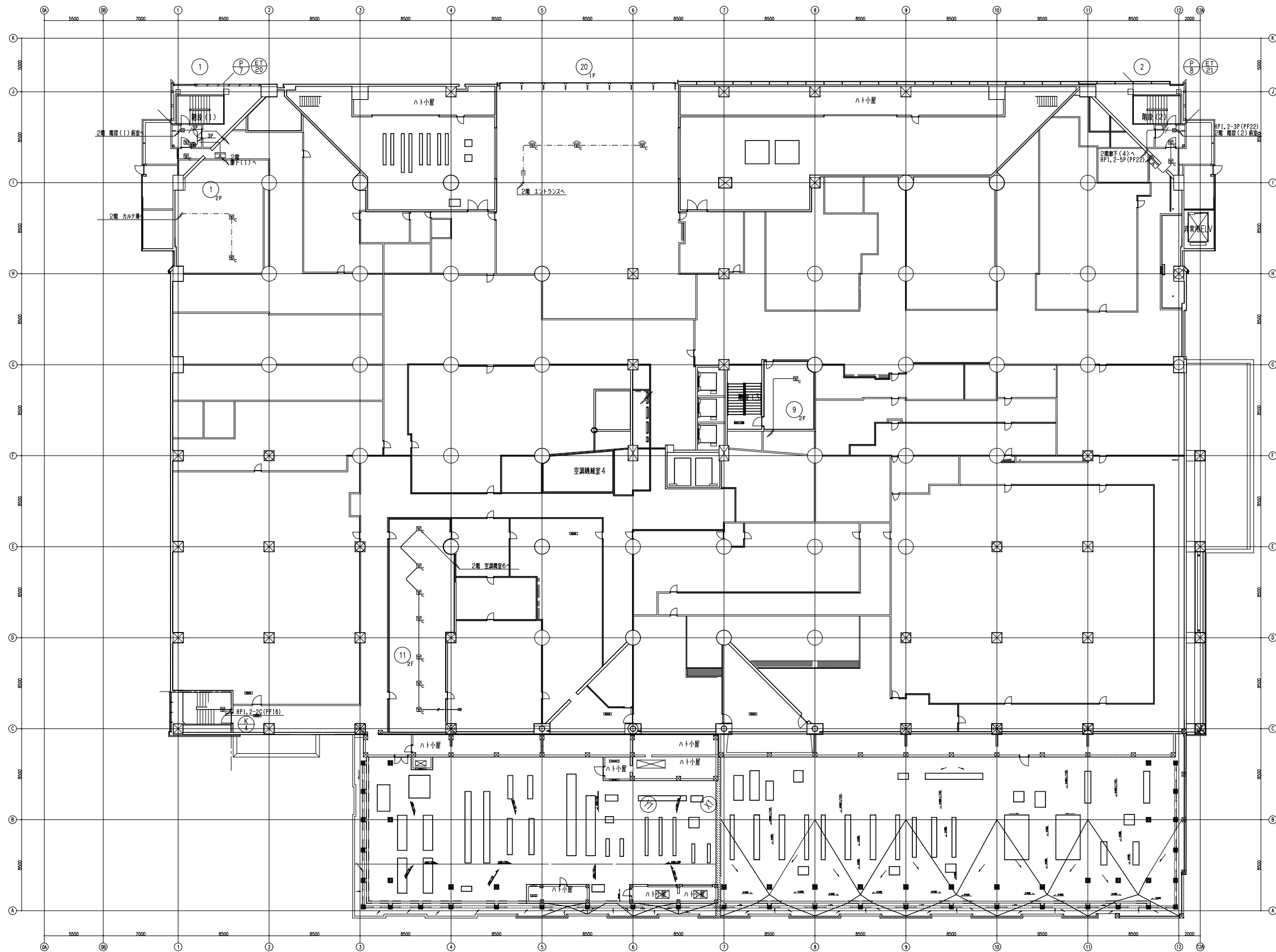
R-1
LM-1

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計者
草加市立病院 事務部施設管理課	図面名称	縮尺
	本館1階平面図	A3:1/400
		E06



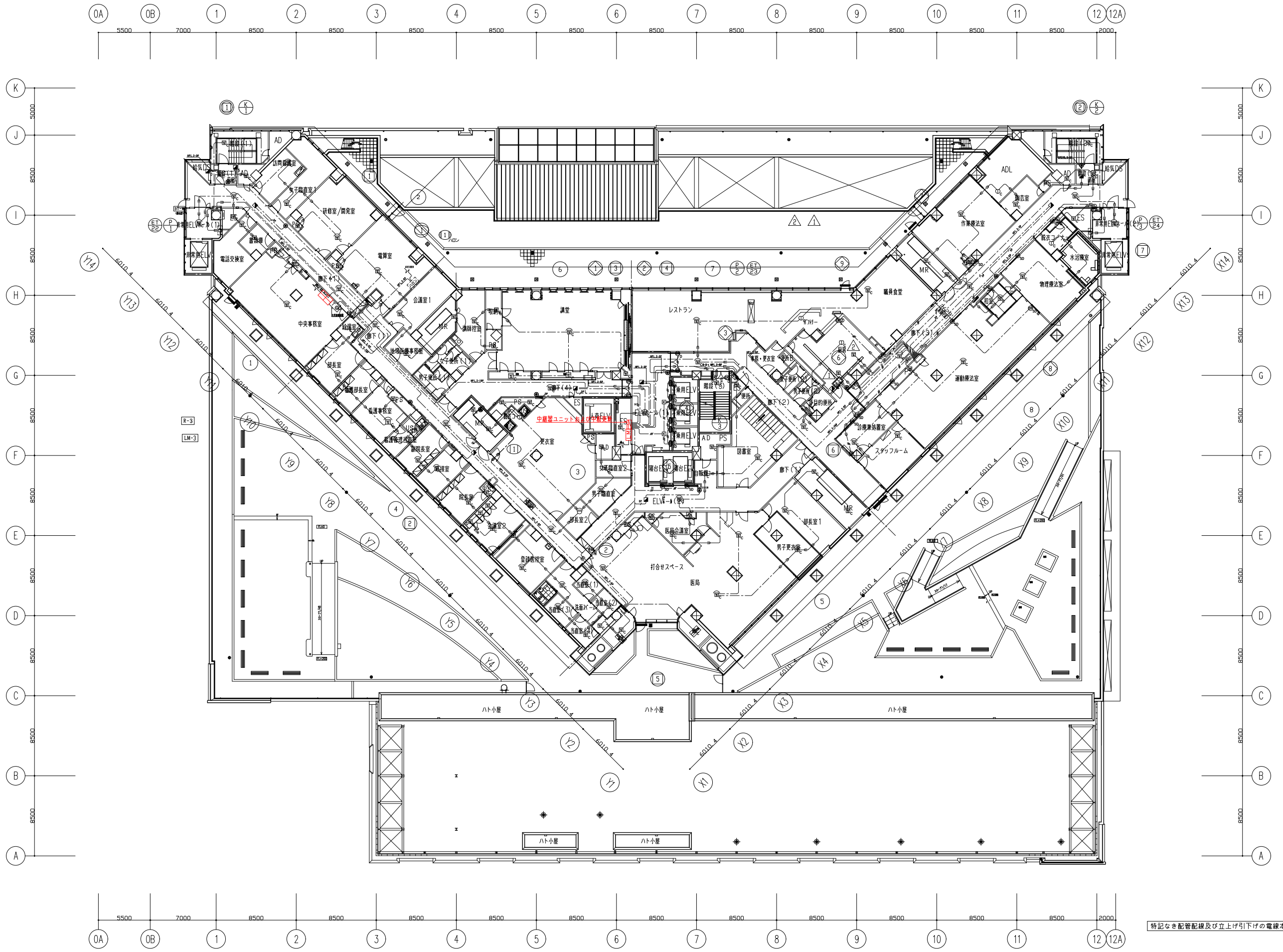
特記なき配管配線及び立上げ引下げの電線本数は系統図参照とする。

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	縮尺
草加市立病院 事務部施設管理課	本館2階平面図	図面番付
	A3:1/400	E07

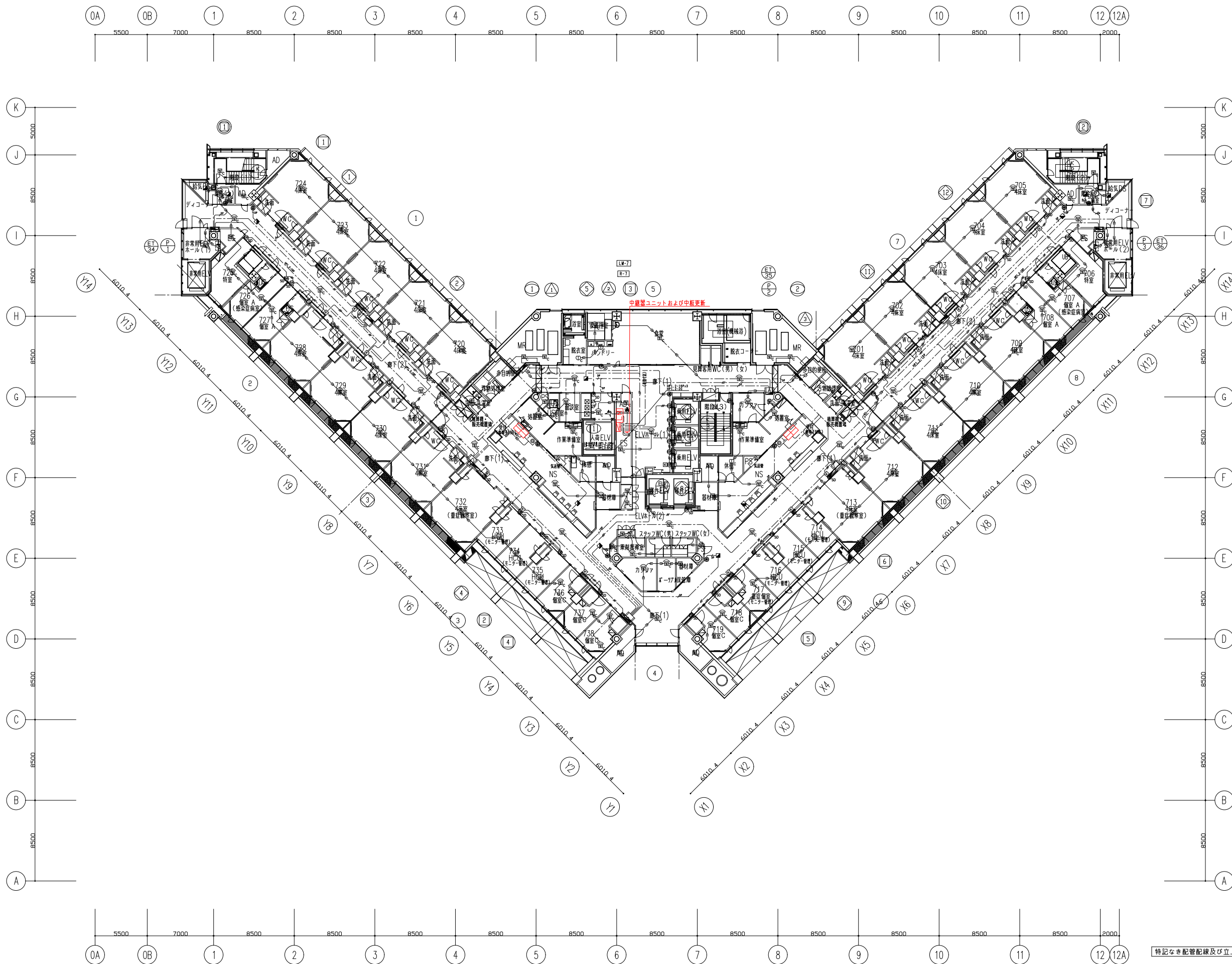


特記なき配管配線及び立上げ下げの電線本数は系統図参照とする。

設計年月	令和8年(2026年)4月	工事名	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計図
図面名称	草加市立病院 事務部施設管理課	縮尺	A3:1/400	図面番号
			本館ISS階平面図	E08

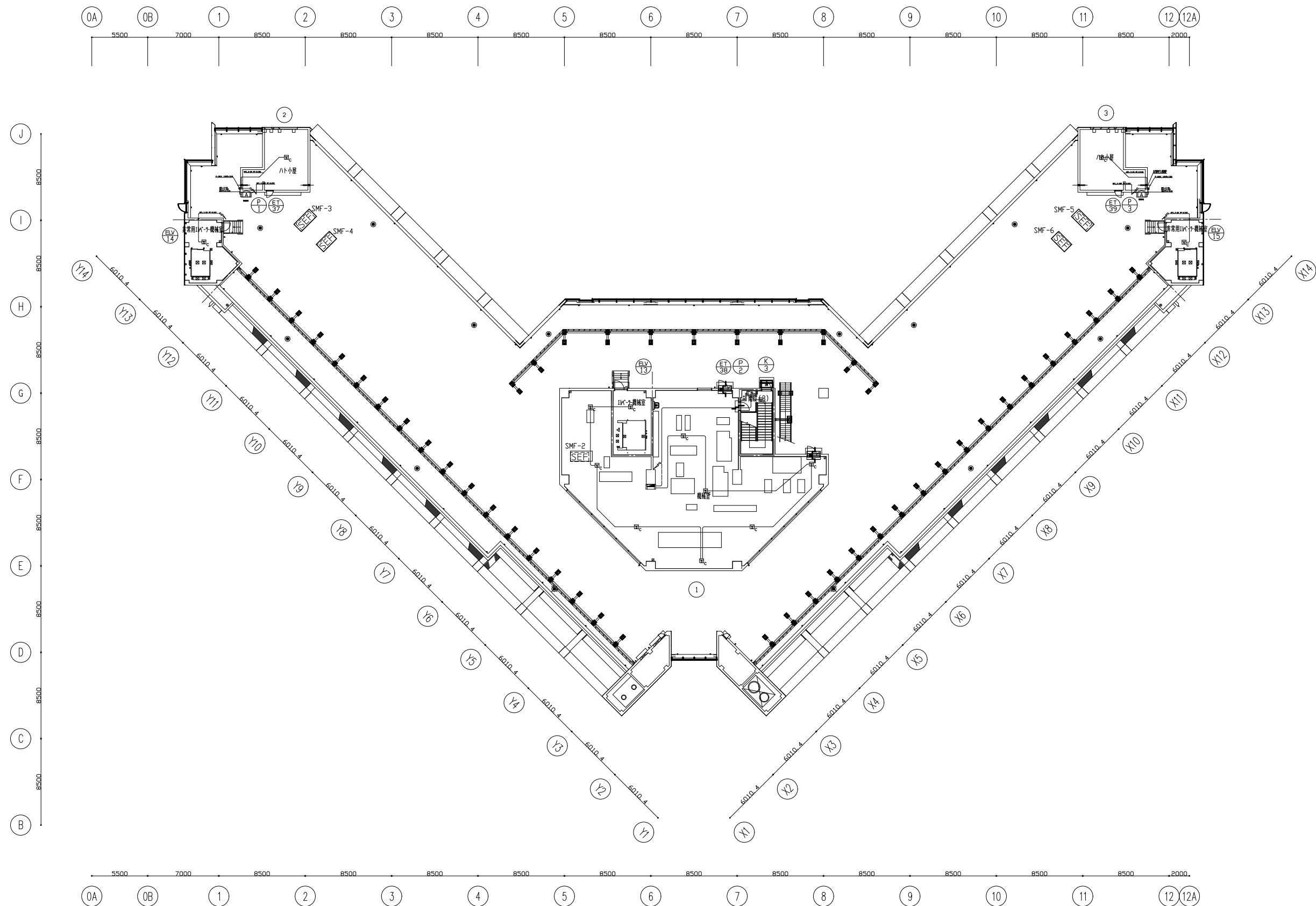


設計年月 令和8年(2026年)4月	工事名 草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計図
草加市立病院 事務部施設管理課	図面名称 本館3階平面図	縮尺 A3:1/400
		図面番付 E09



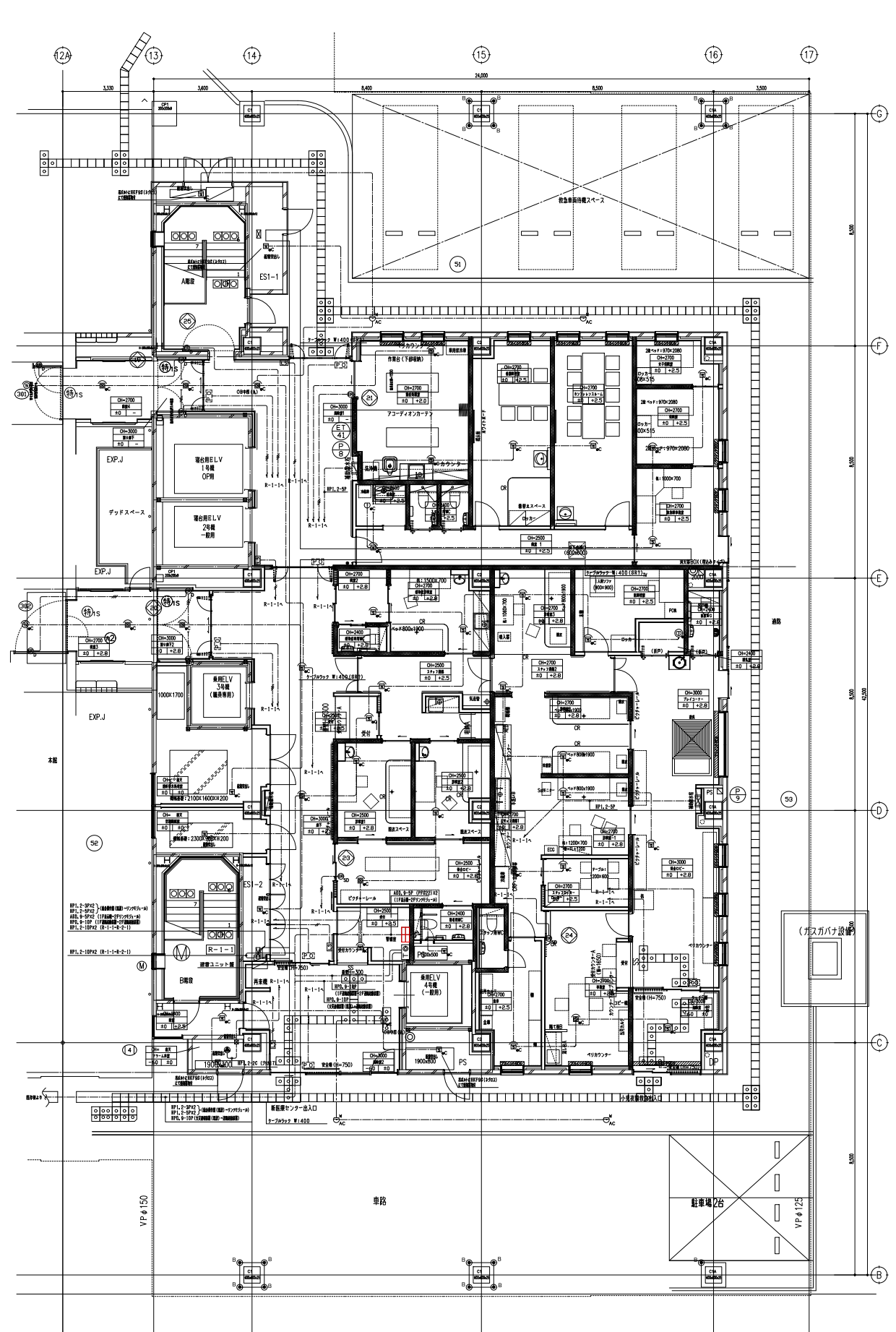
特記なき配管配線及び立上げ引下げの電線本数は系統図参照とする。

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計図
草加市立病院 事務部施設管理課	縮尺	図面番号
	本館7階平面図	A3:1/400 E13



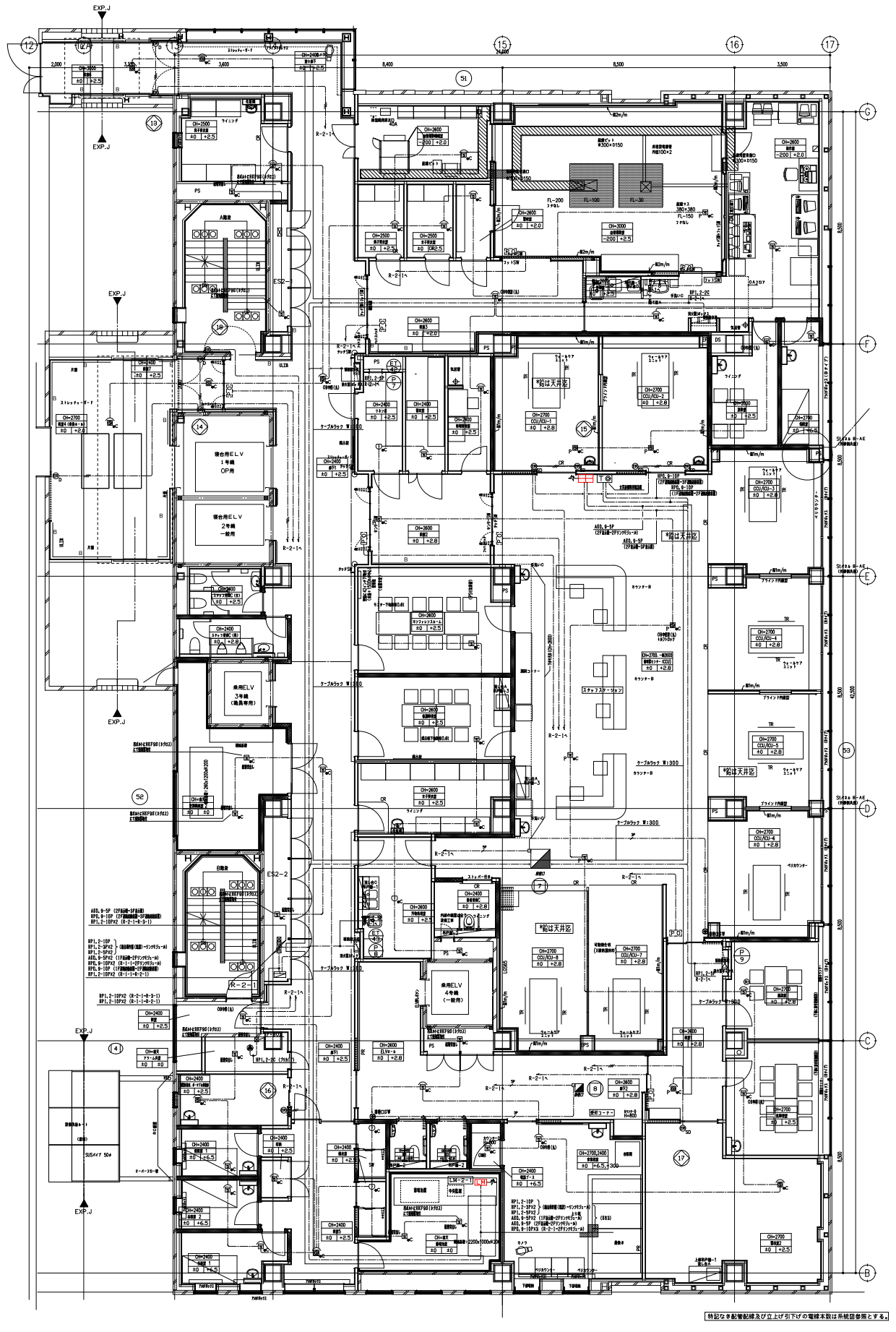
特記なき配管配線及び立上げ引下げの電線本数は系統図参照とする。

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	図面番号
草加市立病院 事務部施設管理課	本館8階平面図	縮尺
		A3:1/400
		E14



1階平面図

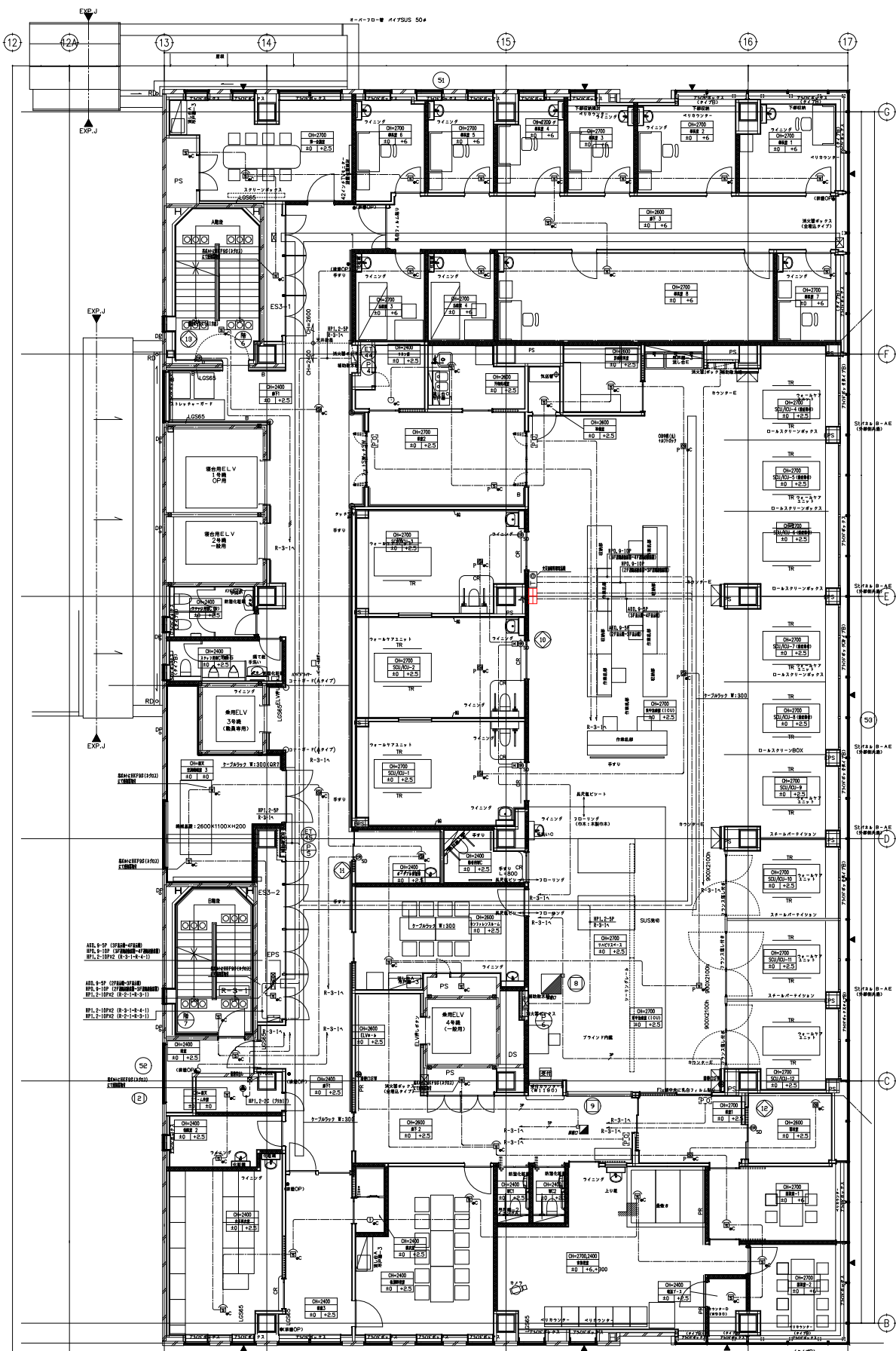
特記なき配管配線及び上下引下げの電線本数は系統図を参照して下さい。



2階平面図

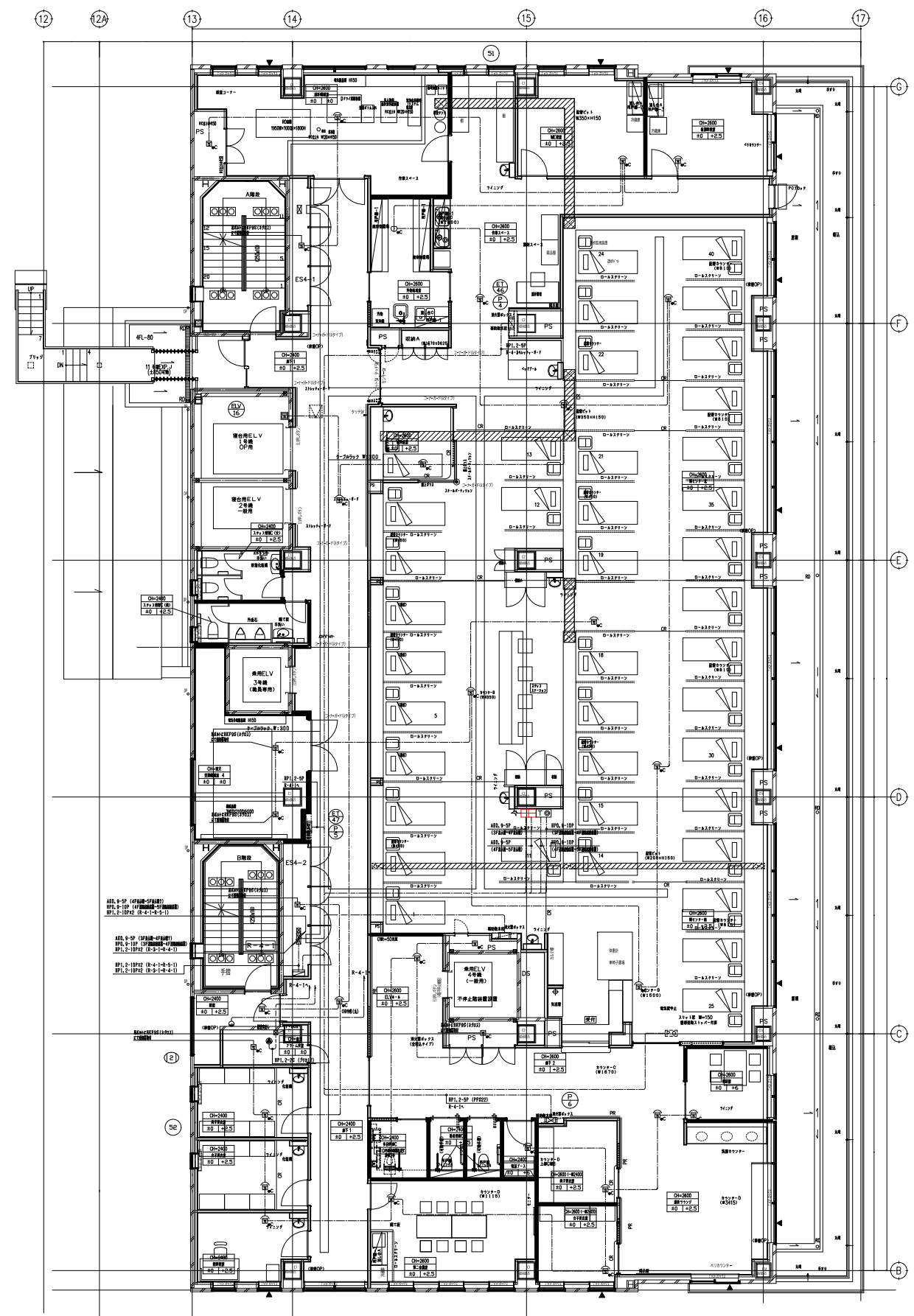
特記なき配管配線及び上下引下げの電線本数は系統図を参照して下さい。

設計年月	令和8年(2026年)4月	工事名	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計図
図面名称	草加市立病院 事務部施設管理課	図面番号	心臓・脳血管センター1・2階平面図	設計者
縮尺	A3:1/200	図面番号	E15	



3階平面図

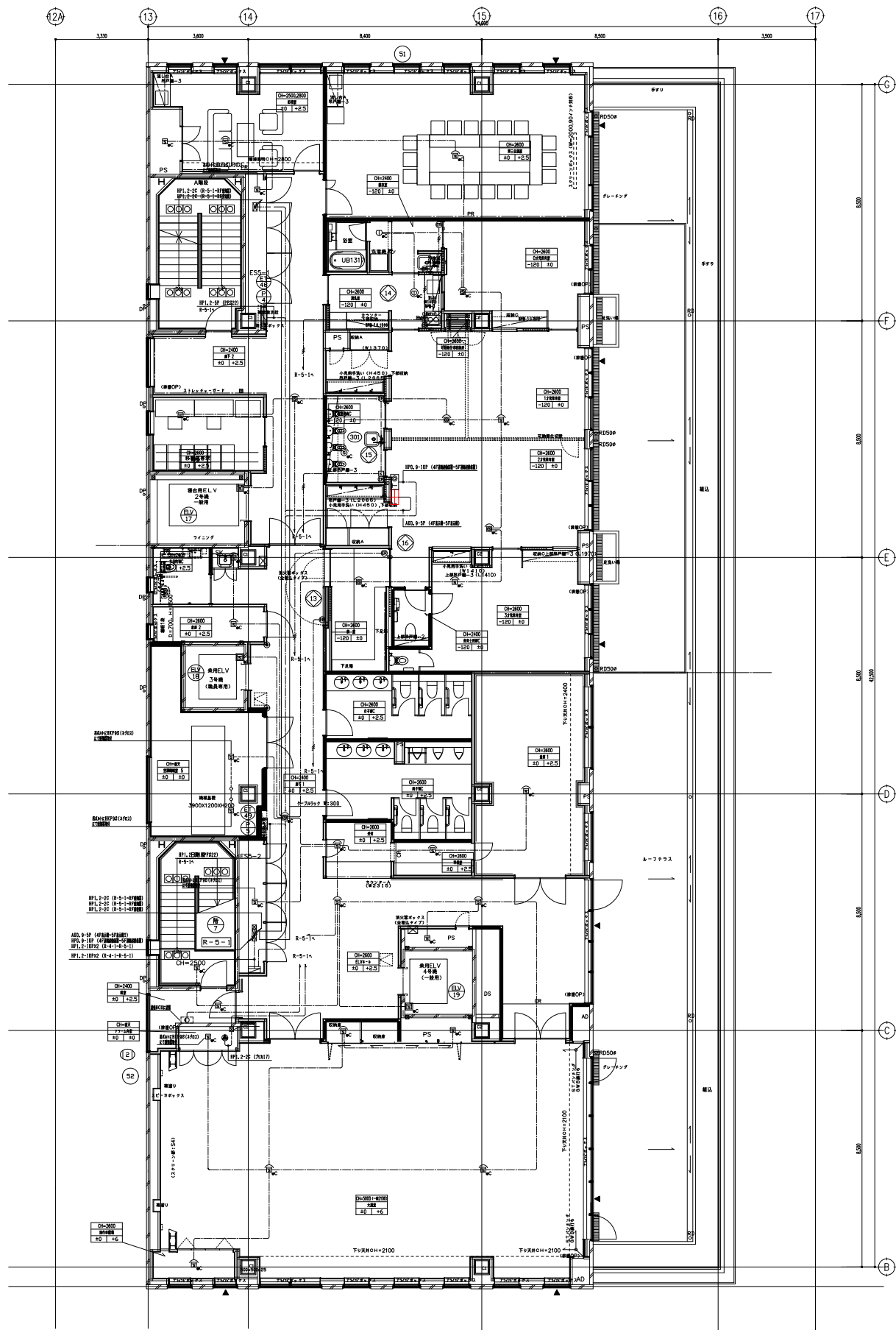
※記号の配置位置及び上下の電線本数は系統図を参照してください。



4階平面図

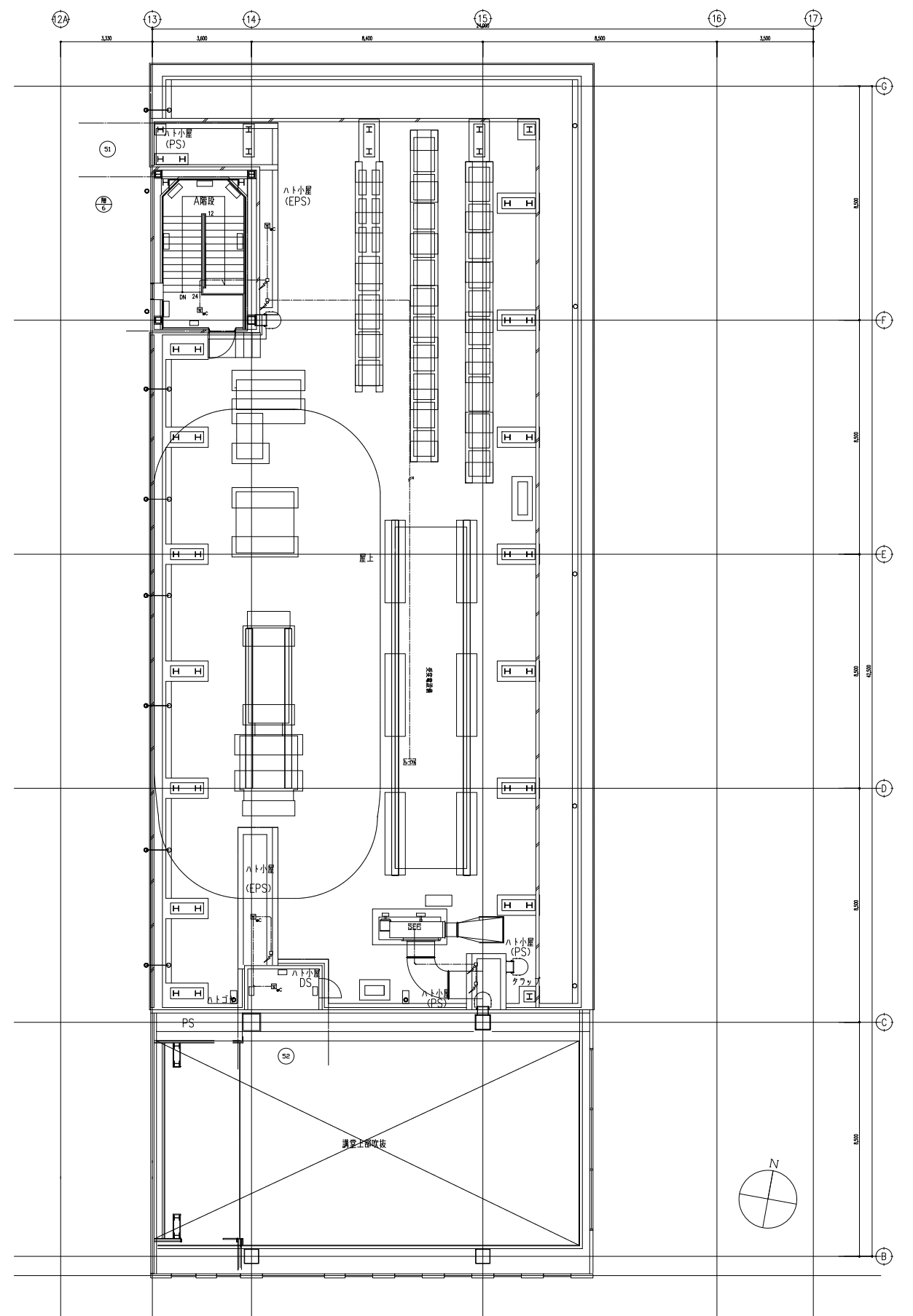
※記号の配置位置及び上下の電線本数は系統図を参照してください。

設計年月	工事名	設計図
令和8年(2026年)4月	草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	図面番号
草加市立病院 事務部施設管理課	心臓・脳血管センター3・4階平面図	A3:1/200
		E16



5階平面図

特記の配管配線及び上下引の電線本数は系統図参照とする。



R階平面図

特記の配管配線及び上下引の電線本数は系統図参照とする。

設計年月 令和8年(2026年)4月	工事名 草加市立病院 自動火災報知設備主中継器盤等更新工事	設計図
草加市立病院 事務部施設管理課	図面名称 心臓・脳血管センター5・R階平面図	縮尺 A3:1/200
		図面番 E17